

鈴鹿警察署協議会議事録

令和7年度第1回鈴鹿警察署協議会	
日 時 場 所	令和7年6月20日（金）午後3時30分～午後5時15分 鈴鹿警察署1階多目的ホール
出席者	1 三重県公安委員会委員 志田幸雄委員長 2 警察署協議会 13名 飯田隆典委員、岡本継治委員、加藤由美委員、 川出真史委員、儀賀真由美委員、阪田朋成委員、 シャッツ ブライアン ポール委員、田口竜太郎委員、 塚本美子委員、中川由里恵委員、信清英恵委員、 吉野笑華委員、渡邊洋文委員 3 警察署 13名 署長、副署長、事件指導官、会計課長、警務課長、 留置管理課長、生活安全課長、地域課長、刑事第一課長、 刑事第二課長、交通第一課長、交通第二課長、警備課長
傍聴者数	なし
公開・非公開の別	公開
議 事 概 要	
1 委嘱状交付 2 公安委員会委員長挨拶 3 警察署長挨拶 4 警察署幹部及び警察署協議会委員自己紹介 5 会長、副会長の選出 警察署協議会委員の互選により、会長に阪田委員を選出した。会長が 中川委員を副会長に指名した。 6 管内概況説明（警察署長） (1) 組織概要 (2) 各種犯罪発生状況 (3) 交通事故発生状況 7 質疑応答（特殊詐欺被害防止対策について） (1) 特殊詐欺体験型の訓練について ＜委員＞ 被害に遭った人は、自分の身には起こらないと油断している るので、実際に特殊詐欺の被害を受けてみるような体験型の 訓練をしてみてもどうか。 ＜委員＞ 詐欺のメールがいつ来るのか、ブラインド方式で企業とタ イアップして実施するのもよいと思う。 【生活安全課長】 事前に企業や団体等と打合せを行った訓練は可能 と思われるので、今後の訓練の参考としたい。 (2) メールでの特殊詐欺について ＜委員＞ 年金事務所や証券会社を騙るメールが届くが、検挙される ケースはどんな事案か知りたい。 【刑事第二課長】 迷惑メールについては、海外のサーバを経由して いることもあり、匿名性が非常に高いため、そのみでの検	

挙は難しいが、現金手交型の受け子と呼ばれる被疑者を検挙するケースが多く、当署においても検挙している。

(3) 詐欺メールの対応について

＜委員＞ 詐欺のメールは返信してもよいのか。

【生活安全課長】 個人情報等を伝えてしまう可能性もあるので、無視するのが効果的である。

(4) 振込被害防止について

＜委員＞ コンビニエンスストアやインターネットバンキングでの振込被害を防止すべきではないか。

【生活安全課長】 特殊詐欺で使用された振込先の銀行口座については、口座凍結の措置を執っているが、振り込んだお金は戻ってこないことが多いため、コンビニエンスストア等に対し、不審な振込の防止を呼び掛けている。

8 公安委員会委員長講評

備 考	
-----	--